

平成 25 年 8 月 4 日
中国地方整備局

平成 25 年 7 月 28 日 豪雨による中国地方整備局管内の災害応急対策状況及び TEC-FORCE 活動状況について

1. 中国地方整備局管内の被災状況（直轄）

[直轄国道]

- 国道 9 号山口市阿東地福上（547.4～549.0km）路面冠水により 28 日 10 時 20 分に通行止め。28 日 19 時 07 分に開放。
- 国道 9 号益田市神田町三星地内～津和野町日原地内で規制雨量に達したため通行止め。28 日 18 時 00 分に開放。
- 国道 9 号山口市阿東地福下箇所にて路肩崩壊のため、29 日 12 時 00 分から通行止め。13 時 30 分に片側通行。
 - ・ 30 日 20:00～翌 5:30 路肩崩落部の大型土のう 120/120 袋設置完了。
 - ・ 31 日 8:00～ 路肩崩落部のブルーシート設置及び大型土のう製作開始。
 - ・ 8 月 3 日 8:00 現在、迂回路の伐採完了。張り出し歩道、防護柵撤去開始。
 - ・ 8 月 4 日 8:00 現在、張り出し歩道、防護柵撤去完了。土工着手。
- 国道 191 号（127.0～143.0km）で冠水、土砂崩落により 7 月 28 日 11:40 から通行止め。
 - ・ 被災状況は道路冠水 4 箇所、トンネル冠水 2 箇所、土砂崩落 9 箇所、道路崩落 1 箇所、倒木 1 箇所、放置車両 19 台。
 - ・ 国道 191 号道路啓開作業のため、16 時 30 分に山口照明車 2 台を萩国道出張所へ、20 時 00 分に浜田照明車 1 台を萩市須佐地内へ派遣指示し、浜田照明車は 29 日 2 時 00 分に帰還。
 - ・ 29 日 5 時 30 分の状況は、通行止め区間 130.0～135.0k。道路崩落 1 箇所、土砂崩落 2 箇所。その他箇所については、道路啓開（1 車線確保）または復旧済み。16 時 00 分現在で放置車両 0 台。
 - ・ 30 日 8 時 00 分応急復旧開始。
 - ・ 31 日 8:00 現在、昨日に引き続き伐採、水路内土砂撤去実施。
 - ・ 31 日 11:20 近畿地整の照明車 1 台が萩市須佐の現場に到着。
 - ・ 31 日 15:35 中国技術事務所より萩市須佐に向けて対策本部車 1 台を派遣。19:05 現地到着。
 - ・ 31 日 16:00 伐採完了。水路内土砂撤去中。
 - ・ 8 月 1 日 8:00 現在、水路内の土砂撤去中。完了後、迂回路及び盛土予定。
 - ・ 8 月 1 日 15:00 仮設カメラ設置。

- ・ 8 月 1 日 16:00 現在、迂回路の法尻に土嚢を設置中。
- ・ 8 月 2 日 8:00 現在、迂回路の盛土施工中。崩壊部のモルタル吹き付け施工中。
- ・ 8 月 3 日 8:00 現在、法尻部仮排水路設置開始。崩落部のラス張り施工中。
16:00 現在、迂回路の盛土完了。
- ・ 8 月 4 日 8:00 現在、舗装施工中。法尻部仮排水路施工中。崩落部の吹き付け施工中。

3. TEC－FORCE 派遣状況 7 月 29 日～

○ヘリコプター上空調査

- 29 日 あいらんど号、きんき号による調査。地整職員 7 名、島根県職員 1 名、山口県職員 2 名搭乗。
- 30 日 あいらんど号による調査 地整職員 4 名搭乗。
- 31 日 あいらんど号による調査 地整職員 2 名、島根県職員 3 名搭乗。

○TEC－FORCE 被災状況調査班

【中国地方整備局】

指令班（2 班）、河川班、砂防班、道路班、広報班の計 6 班 23 名派遣

- 29 日 8:00 本局災害対策室集合（防災課より説明、出動準備）
9:00 出発式
11:40 砂防班、広報班 山口国道維持（出）着。情報収集。
11:50 指令班① 山口県庁着 調査箇所棟調整。
11:50 道路班 萩国道（出）着。国道 315 号道路被災状況確認。
12:20 河川班 山口国道維持（出）着。情報収集。
12:25 指令班② 島根県益田県土整備事務所着。調査箇所等調整。
15:50 指令班①、萩市から道路調査の依頼あり。各班と分担調整。
- 30 日 河川班、砂防班、道路班は萩市の須佐地区の被災状況調査を実施中。
指令班①、②については、引き続き各県、市、地整 TEC-FORCE との調整を実施。
- 河川班：10:00 萩市須佐総合事務所で打合せ後、調査開始。被災延長は 5 km 程度。
- 砂防班：10:00 萩市須佐地区弥富箇所を調査するが、土石流の発生は見られない。→河川の被災状況調査を実施
- 道路班：8:30 出張所集合。県より敷地調査結果内容を県より入手し、10:25 から国道 315 号を調査実施。応急復旧方法検討、概算額算出
- 指令班①：17:00 から津和野町で支援内容打合について町建設課、リエ

ゾン、近畿 TEC 指令班と打合せを行う。

3 1 日 河川班、砂防班

8 : 0 0 から萩市須佐地区の河川被災状況調査を実施。

道路班

県道宇田須佐線の啓開状況調査実施

国道 3 1 5 号概算額算出作業

8 月 1 日 河川班：萩市須佐総合事務所管内の河川被災状況調査を実施。

砂防班：萩市須佐総合事務所管内の河川被災状況調査を実施。

道路班：萩市須佐（唐津）地区の国道 315 号関係の被災状況調査を実施。

第 2 陣として、河川班（5 班）、砂防班（1 班）、道路班（4 班）、広報班（2 班）の計 1 2 班 4 3 名を派遣（増強）。（9 : 0 0 本局出発）現地到着後、先遣の指令班①②と調査箇所等について打合せを実施。

8 月 2 日 河川班：5 班とも萩市須佐総合事務所管内の河川被災状況調査を実施。

砂防班：山口県須佐地区、阿武地区砂防施設点検、被災状況調査を実施。

道路班：萩市須佐（唐津）地区の国道 315 号関係、宇田須佐線と萩津和野線の大光寺橋調査、津和野町の滝元線、瀧畑線、名賀地区の道路被災状況調査を実施。

8 月 3 日 第 3 陣として、指令班（2 班）、河川班、砂防班、道路班、広報班の計 6 班 2 3 名を派遣し（9 : 0 0 本局出発）、現地到着後、先遣の第 1 陣と 3 陣の各班で調査箇所等について打合せを実施。第 1 陣及び第 2 陣のうちの 1 班は帰還。

河川班：萩市須佐地区、津和野町内の河川被災状況調査を実施。

砂防班：萩市須佐地区、阿武町地内の砂防施設点検、被災状況調査を実施。

道路班：萩市内の萩津和野線（県道 13 号）の大光寺橋被災追加調査、須佐湾高山尾浦線（県道 305 号）被害状況調査、津和野町名賀地区の道路被災状況調査を実施。

8 月 4 日

河川班：萩市須佐地区、津和野町内の河川被災状況調査を実施予定。

砂防班：萩市須佐地区、阿武町地内の砂防施設点検、被災状況調査を実施予定。

道路班：萩市須佐地区の道路被災状況調査（県道 305 号）、津和野町名賀地区の道路被災状況調査を実施予定。

【近畿地方整備局】

・TEC－FORCE 被災状況調査班、応急対策班等

10 班 全 26 名。照明車 5 台、対策本部車 1 台

→9 班 全 23 名。

29 日 11:00 中国道安富 PA に集合。

17:00 島根県益田県土整備事務所に到着。災害対策会議参加。

30 日 9:30 高津川の直轄境から本川上流へ向け、被災状況調査に着手
(5 班体制)。

31 日 指揮班・津和野町役場日原第 2 庁舎において、現地調査に入る前の
調整を行う (調査箇所確認・台帳・図面等の受け取り)

8:50 津和野土木事業所に集合し、昨日の調査進捗状況等につ
いて打合せ・打ち合わせ終了後
河川 2 班は高津川での残調査を実施。

その他 4 班 (道路 1, 2, 3 班、河川 1 班 (砂防班含む))
は津和野町役場日原第二庁舎に集合し、打ち合わせ後、
現地調査に着手。

12:30 道路班が津和野町所管の道路 102.5km、河川 14.8km の調
査開始。

8 月 1 日 河川班：高津川上流の津和野町木部地区の調査を実施。

道路班：津和野町畑迫箇所の調査、津和野小川地区の調査を実施。

機械班：国道 191 号 萩市須佐で照明車稼働を 7 月 31 日 19:30
～8 月 1 日夜明けまで稼働。その後、近畿地整に 17:00
帰還。

8 月 2 日 河川班：高津川支川被災調査、引き続き木部南地区の被災調査を
実施。

道路班：木部北地区の被災調査を実施、津和野・小川地区、畑迫
地区の被災調査を実施。

8 月 3 日 河川班：高津川支川被災調査、津和野町木部南地区の河川・道路
被災調査を実施。

道路班：津和野町木部北地区、津和野・小川地区、畑迫地区の道
路被災調査を実施。

8 月 4 日 指揮班：津和野町名賀地区の現地状況の確認を予定。

河川班：高津川支川被災調査、津和野町木部南地区の河川・道路
被災調査を実施予定。

道路班：津和野町木部北地区の道路被災調査、津和野・小川地区、
畑迫地区の調査とりまとめを実施予定。

【四国地方整備局】

- ・ TEC－FORCE 被災状況調査班、応急対策班等派

6 班 全 2 5 名。

2 9 日 1 4 : 0 0 四国本局発。

1 7 : 2 5 中国地方整備局到着。本部にて打合せ。

3 0 日 7 : 0 0 山口県庁、萩市むつみ総合事務所、同市須佐総合事務所
へ向け出発。

9 : 1 5 ~ 県庁で打合せ。各出先事務所で打合せ。

1 0 : 4 0 道路班調査開始。特に道路班は、(県より早く応急復旧
をまとめてほしいとの要望を受けており、) 日没間近まで
しっかり、現地調査を行うとのこと。

1 1 : 1 5 河川班、砂防班調査開始。

3 1 日 道路班 1 : 萩市むつみ地区 現地調査及び資料整理 (災害概要調
査) 。

道路班 2 : 萩市須佐地区 現地調査及び資料整理 (災害概要調査) 。

河川班、砂防班 : 萩市むつみ地区 現地調査及び資料整理 (災害
概要調査) 。

広報班 : 現地調査班に随行。

総合指令班 : 山口県庁にて TEC-FORCE 支援。

8 月 1 日 道路班 1 : 萩市弥富地区の現地調査及び資料整理 (災害概要調査) 。

道路班 2 : 萩市須佐地区の現地調査及び資料整理 (災害概要調査) 。

河川班、砂防班 : 萩市むつみ地区資料整理 (災害概要調査) 。

広報班 : 現地調査班 (萩市須佐、弥富地区を予定) に随行。

総合指令班 : 山口県庁にて TEC-FORCE 支援。

8 月 2 日 道路班 1 班 : 萩市弥富地区現地調査及び資料整理 (災害概要調査) 。

道路班 2 班 : 萩市弥富地区現地調査及び資料整理 (災害概要調査) 。

河川班 : 萩市田万川地区現地調査及び資料整理 (災害概要調査) 。

砂防班 : 萩市むつみ地区現地調査及び資料整理 (災害概要調査) 。

広報班 : 現地調査班に随行。

総合指令班 : 山口県庁にて TEC-FORCE 支援。

8 月 3 日 道路班 1 班 : 萩市弥富地区現地調査及び資料整理 (災害概要調査) 。

道路班 2 班 : 萩市須佐地区現地調査及び資料整理 (災害概要調査) 。

河川班 : 萩市田万川地区現地調査及び資料整理 (災害概要調査) 。

砂防班 : 萩市むつみ地区現地調査及び資料整理 (災害概要調査) 。

広報班 : 現地調査班に随行。

総合指令班 : 山口県庁にて TEC-FORCE 支援。

8月4日 道路班1班：萩市弥富地区現地調査及び資料整理（災害概要調査）の予定。
道路班2班：萩市須佐地区現地調査及び資料整理（災害概要調査）の予定。
河川班：萩市田万川地区資料整理（災害概要調査）の予定。
砂防班：萩市むつみ地区資料整理（災害概要調査）の予定。
広報班：現地調査班に随行の予定。
総合指令班：山口県庁にて TEC-FORCE 支援の予定。

【九州地方整備局】

- ・ TEC-FORCE 被災状況調査班、応急対策班等
 - 9 班 全 36 名。照明車 2 台、排水ポンプ車 2 台、衛星通信車 1 台、ku-SAT 1 台、待機支援車 1 台
 - 7 班 全 31 名。待機支援車 1 台
 - 29 日 10:35 九州本局発。
 - 13:15 山口河川国道へ到着。
排水ポンプ車 2 台、待機支援車 1 台は防府国道維持（出）へ移動。照明車 1 台は萩国道（出）へ。照明車 1 台山口国道維持（出）へ。
 - 20:30 衛星通信車 1 台を萩市須佐箇所では稼働開始。継続稼働中。
 - 20:15 照明車 1 台を山口市阿東町に派遣し 23:05 まで稼働。
 - 30 日 9:00 萩市の田万川地区等の被災状況調査実施予定。
県道 332 号、県道 14 号、萩市田万川支所の周辺と大きくは 3 箇所では活動開始。
 - 31 日 河川班②：県道 14 号 高岩橋の仮復旧工法の検討、成果品引き渡し予定。
道路班②：県道 332 号 十種ヶ峰の復旧工法の検討、成果品引き渡し予定。
河川班①、道路班①③、砂防班：萩市田万川総合事務所 管内の被災箇所調査を 継続。
情報通信班：国道 191 号 萩市須佐で衛星通信車稼働を継続。
 - 14:00 九州地整からの排水ポンプ車 2 台、照明車 2 台の帰還を決定。
 - 18:40 排水ポンプ 2 台、19:40 照明車 2 台を九州地整（九州技術事務所）に帰還。
 - 8 月 1 日 ・河川班②：県道 14 号成果品引き渡しを実施。その後、萩市田万

川総合事務所管内の被災箇所調査に合流。

- ・道路班②：県道 3 3 2 号の復旧工法の成果品引き渡しを実施。
その後、萩市田万川総合事務所管内の被災箇所調査に合流。
- ・河川班①、道路班①③、砂防班：萩市田万川総合事務所管内の被災箇所調査継続。
- ・情報通信班：国道 1 9 1 号 萩市須佐で衛星通信車稼働を継続。
- ・ 1 7 : 0 0 から中国地方整備局災害対策本部へ現地進捗状況の報告を実施。

8月2日 ・河川班①②、道路班①②③、砂防班：田万川総合事務所管内の被災箇所調査を継続。

- 8月3日 ・河川班①：田万川総合事務所管内の被災箇所調査、調査成果のとりまとめを実施。
- ・河川班②：田万川総合事務所管内の被災箇所調査成果のとりまとめを実施。
- ・道路班①②③：田万川総合事務所管内の被災箇所調査成果のとりまとめを実施。
- ・砂防班：田万川流域管内の被災箇所調査を継続実施。
- ・砂防班は九州地整のヘリコプター「はるかぜ号」から田万川流域管内の上空調査を実施。
- 8月4日 ・河川班①②、道路班①②③：田万川総合事務所管内の被災箇所の調査成果のとりまとめ実施予定。
- ・砂防班：田万川流域管内の被災箇所調査を継続実施の予定。

4. 災害対策用資機材の支援等

- 7 月 28 日 島根県から災害対策用機械の支援要請
内容：県道13号の護岸崩落箇所の夜間照明として照明車 1 台派遣。
場所：県道13号萩津和野線（津和野町地内）
期間：7月28日～29日
対応：浜田河川国道事務所
- 7 月 29 日 山口県から災害対策用機械の支援要請
内容：国道315号の応急対策時の夜間照明として照明車 1 台派遣。
場所：県道13号萩津和野線（津和野市鷺原）
期間：7月29日
対応：九州地方整備局
- 7 月 30 日 島根県から災害対策用機械の支援要請
内容：県道13号の応急対策時の夜間照明として照明車 2 台派遣。

場所：県道13号萩津和野線（津和野市鷺原）

期間：7月30日～

対応：浜田河川国道事務所

- 8月1日 山口県から災害対策用資材提供の要請
内容：護岸洗掘部の応急対策のため大型土のう（約1 t/袋）280袋を提供。
運搬用ダンプトラック17台、積込用クレーン2台使用。
場所：国道315号 山口県山口市阿東徳佐下
対応：浜田河川国道事務所
- 8月2日 山口県から災害対策用機械の支援要請
内容：国道315号の応急対策時の夜間照明として照明車2台派遣。
場所：国道315号 山口県山口市阿東徳佐下
期間：8月2日夜～8月6日朝（予定）
対応：三次河川国道事務所
- 8月2日 8月1日大雨による島根県から災害対策用機械の支援要請
内容：国道375号の応急対策時の夜間照明として照明車2台派遣。
場所：国道375号 島根県美郷町粕淵
期間：8月4日～
対応：中国技術事務所、浜田河川国道事務所
- 8月2日 山口県から災害対策用機械の支援要請
内容：県道310号の道路路面の清掃として路面清掃車1台、散水車1台派遣。
場所：県道310号（山口市阿東嘉年下～山口市阿東生雲東分）
期間：8月6日（予定）
対応：広島国道事務所
- 8月2日 津和野町から災害対策用資機材の支援要請
内容：応急対策に必要な土のう製作のため、土のう製作用機器8個型1台、16個型1台を搬送。
場所：津和野町日原地区
期間：8月3日～
対応：中国技術事務所